

平成26年度事業報告

概 要

急激な社会経済情勢の変化、少子高齢化の進展、失業率の増大と就労形態の変化のもとで、地域社会には様々な生活諸問題が生じています。

地域福祉の中核的役割を担う本会においては、今後の地域福祉推進の指針となる町地域福祉計画と併せて策定した、地域福祉活動計画（26年度～30年度）に基づき、住民を始め関係機関及び関係団体と協力して、地域福祉に関する各種福祉事業やお達者サロン事業、地域見守りネットワーク事業等の小地域福祉活動を積極的に展開しました。

また、生活困窮に陥った方々に対する生活資金貸付に加え、お米券などの現物支給を行うことにより、その自立更生を支援しました。

障がい者関係事業としては、就労支援施設「むつみの森」及びこども発達支援センター「ドリームキッズ」の指定管理者（26年度～27年度）として、安定的かつ効率的な事業の運営に力を注ぎ、住民から信頼される施設となるよう努めました。

以下、本年度の実施状況につきましては、次のとおりです。

会議・監査会

(1) 理事会

回	開催日	出席者数	付議内容
第1回	5月23日	理事14名 (書面3名) 監事1名	(1) 平成25年度事業報告及び収支決算について (2) 評議員の選任について
第2回	7月4日	理事11名 (書面2名)	(1) 評議員の選任について
第3回	7月24日	理事12名 (書面2名) 監事2名	(1) 会長の互選について (2) 副会長の互選について (3) 特別代理人の選任について
第4回	12月18日	理事13名 (書面1名)	(1) 平成26年度収支補正予算(第1号)について (2) 定款の一部変更について
第5回	3月25日	理事12名 (書面2名) 監事2名	(1) 決裁規程の一部改正について (2) 経理規程の一部改正について (3) 平成27年度事業計画及び収支予算について

(2) 評議員会

回	開催日	出席者数	付議内容
第1回	5月23日	19名	(1) 平成25年度事業報告及び収支決算について (2) 役員を選任について
第2回	7月4日	18名	(1) 理事及び監事の選任について
第3回	12月18日	21名	(1) 平成26年度収支補正予算(第1号)について (2) 定款の一部変更について
第4回	3月25日	21名	(1) 平成27年度事業計画及び収支予算について (2) 理事の選任について

(3) 監査会

回	開催日	出席者数	監査内容
第1回	5月15日	2名	(1) 平成25年度事業執行状況について (2) 平成25年度各会計収支決算について
第2回	10月31日	2名	(1) 平成26年度上半期事業報告 (2) 平成26年度上半期収支決算

※ 税理士の会計指導を併せて実施した。

事業

1 法人運営

(1) 会員加入と会費の状況

会員区分	会費区分	会員数	会費額
普通会員	500円	9,798世帯	4,899,472円
特別会員	10,000円	41名	410,000円
賛助会員	5,000円	34名	170,000円
協力会員	2,000円	195名	390,000円
合計			5,869,472円

(2) 寄付金 59件 計1,401,630円（むつみの森受入分含む）

(3) 福祉基金積立額 8,900万円（平成27年3月31日現在）

(4) 高額寄付者及び物品寄付者表彰 被表彰者 8団体

(5) 募金箱を公共施設、商店等に設置した。 10箇所

(6) 社協だよりを発行 年4回

(7) 税理士による会計指導の実施

2 地域福祉活動事業

(1) 高齢者福祉活動

①ホームヘルプ事業（自主事業）月平均 2名利用

②車いすの貸付け事業

品名	所有台数	貸出延べ回数	貸出中の台数
車いす	21台	40回	10台

③いきいき壬雷クラブの協力を得て、独居及び寝たきり高齢者友愛訪問事業を実施した。（共同募金配分金事業）訪問延べ件数 212名（慰問品補助）

④お達者サロンの自主的な運営の支援（参加者同士の交流と健康体操等を行う）

サロン名	会場名	開講時期	参加人数
睦地区お達者サロン	睦地区コミュニティセンター	平成18年11月	33名
安塚地区お達者サロン	安塚地区コミュニティセンター	平成19年 6月	42名
六美のぞみお達者サロン	のぞみホーム	平成21年 9月	15名
国谷新田お達者サロン	国谷新田公民館	平成22年 6月	7名
下表町お達者サロン	下表町公民館	平成23年 5月	22名
上田お達者サロン	上田公民館	平成24年 5月	19名
あけぼのお達者サロン	あけぼの公民館	平成24年 6月	27名
幸町1丁目お達者サロン	睦地区コミュニティセンター	平成24年 7月	20名
原坪お達者サロン	原坪公民館	平成25年 6月	16名
駅東サロンあやめ	駅東町公民館	平成25年 7月	14名
東下台いきいきサロン	東下台公民館	平成25年 7月	25名
城南お達者サロン	城南公民館	平成25年 7月	29名
落合地区お達者サロン	落合公民館	平成25年10月	15名
至宝地区お達者サロン	至宝公民館	平成25年11月	19名
西高野すみれお達者サロン	西高野公民館	平成26年 2月	20名
交流館ふれあいイキイキサロン	ふれあい交流館	平成26年 4月	14名
富士見荘ふれあいイキイキサロン	富士見荘	平成26年 4月	10名
上稲葉イキイキサロン	稲葉地区公民館	平成26年 4月	31名
万町お達者サロン	万町公民館	平成26年 8月	38名
至宝夢サロン	十二支館（至宝南地区）	平成26年 9月	32名
20ヶ所			448名

⑤認知症高齢者介護者サロンを地域包括支援センターと共催した。 6回

⑥高齢者見守りネットワーク事業（受託事業）

自治会から推薦された見守りチーム員に対し、その活動がより活発に実施され

るよう、研修及びコーディネートを行った。

・研修会の開催（3回）

期 日 平成26年5月8日

開催場所 壬生町保健福祉センター

内 容 「認知症サポーター養成講座」講演会

参加人数 110名（見守りチーム員含む一般住民）

期 日 平成26年9月25日

開催場所 壬生町保健福祉センター

内 容 「来てもらって良かったと思われる見守り活動のために」講演会

参加人数 103名（見守りチーム員含む一般住民）

期 日 平成27年1月29日

開催場所 壬生町保健福祉センター

内 容 「特殊詐欺の現状と対策について」講演会

参加人数 101名（見守りチーム員含む一般住民）

・視察研修の受入れ

期 日 平成27年1月16日

— 団体名 — 大田原市須賀川地区見守り隊関係者19名

・見守りチーム委嘱状交付及び研修会

実施回数9回 延べ参加者数90名（新規見守りチーム員等）

・見守りネットワーク事業説明会

実施回数4回 延べ参加人数203回（民生委員協議会等）

(2) 障がい者福祉活動

①リフト付ワゴン車の貸出事業 15件

②視覚障がい者等に対する朗読テープ「声の広報」活動（町発行の広報、社協だより等の朗読活動 対象3名）

(3) とちぎ権利擁護センター「あすてらす」への協力

生活支援員8名、金銭管理サービス、相談業務9件

(4) 特別援護者への援助事業

①行路病者等の援助 10件

②物品の支給

・お米券支給 7件（16枚）

・テレホンカード6件（11枚）

・アルファ米 3件（50食）

(5) 団体支援事業（助成及び事務局）

①心身障害児者親の会事務局を担当し、運営費の一部助成を行う。

心身障害児者親の会は、会員相互の親睦と障がい者に対する理解と愛護思想の普及、関係団体との連絡調整を目的として、心身の障がい児者及び保護者と目的に賛同する者で組織されており、主にレクリエーション教室やお楽しみ会、また「心のとも鉛筆」販売、「福祉わかめ」販売運動を実施しています。

会員数 37名

助成金 63,000円

②ひまわり会（ひとり親家庭福祉会）事務局を担当し、運営費の一部助成を行う。

町在住のひとり親家庭及び寡婦家庭で組織され、母子寡婦福祉法の理念に基づき会員相互の親睦と福祉の向上を目的に、研修及び講習会、高齢者施設、子育て支援センター訪問等を行っている。

会員数 37名

助成金 27,000円

③いきいき壬雷クラブ及びシルバードライバークラブ（旧老人クラブ連合会）

の事務局を担当し、運営費の一部助成を行う。

いきいき壬雷クラブは、高齢者の福祉の増進を目的に、各町内42の単位

老人クラブで組織されており、グラウンド・ゴルフ大会、スポーツ大会、演芸大会を主な事業に据え、研修会や講習会を行い、単位老人クラブの育成指導、また会員相互の親睦を図っている。

会員数 1,770名

助成金 315,000円

- ④身体障害者福祉会事務局を担当し、運営費の一部助成を行う。

壬生町身体障害者福祉会は、会員相互の親睦と身体障がい者の福祉の増進を目的にしており、主な活動はスポーツ大会、各種研修会、お茶の販売を行っている。

会員数 112名

助成金 45,000円

- ⑤民生委員・児童委員協議会の運営費の一部助成を行う。 72,000円

- ⑥聴覚障害者協会栃木支部の運営費の一部助成を行う。 5,000円

- (6) 準要保護世帯の児童・生徒に対し、学用品費の一部(図書カード2,000円)を助成することにより、その健全な育成を支援した。(共同募金配分金事業)

対象者数 141名(90世帯)

- (7) ボランティア活動の育成事業

- ①ボランティアセンター(ボランティアの登録、紹介活動)の運営

相談件数 125件

- ②ボランティア保険の加入促進と加入手続き事務を行う。

・加入団体数47団体、加入者数(個人含む)1,692名、保険給付2件

・被災地支援ボランティア保険(天災Aタイプ)の助成 72名

- ③ボランティアグループ運営費の一部助成及び活動援助を行う。

壬生町ボランティア連絡協議会

壬生町朗読ボランティアグループひばり

壬生町点訳グループゆうがお

手話サークルたんぽぽ

手話サークルハーモニー

ボランティアサークルかたつむり

在宅福祉サービスこもれび

傾聴ボランティアグループきかせて

- ④高齢者疑似体験・福祉教材の貸出を行った。 6件

- ⑤介護予防ボランティア等育成・支援事業(受託事業)

・傾聴ボランティア養成講座(初級)

開催 2月18日から3月3日まで(3回)

開催場所 壬生町保健福祉センター

内容 傾聴ボランティアを養成する傾聴スキルの向上を目的に講話と実技を行う。

参加人数 19名

・介護予防サポーター養成講座(初級)

開催 1月16日から3月6日まで(実習含め7回)

開催場所 壬生町保健福祉センター

内容 介護予防運動に関する講義及び実技、実習を行う。

参加人数 37名

- ⑥エコキャップ収集活動

エコキャップ収集活動促進のための啓発活動(ポスター・パネル等)

- ⑦朗読奉仕員養成講座(中級コース)の開催に協力した(全15回、6名)

- (8) 福祉教育活動

- ①学校支援ボランティア推進事業への協力 研究会2回

- ②ボランティアサマースクール

期日 平成26年8月19日

開催場所 壬生町保健福祉センター

内容 「ボランティアの扉を開けてみよう」講演会、車いす体験

参加人数 34名（壬生中学校、南犬飼中学校、壬生高校生徒）
 期日 平成26年8月1日
 開催場所 嘉陽が丘ふれあい広場
 内容 仲間づくりレクリエーション（子ども育成会事業への協力）
 参加人数 77名

③車いすバスケットボール交流事業（小学生対象）

車いす利用者の講話と車いすバスケットボールの体験を行う。

開催日	会場	参加者
10月30日	壬生東小	76名
11月13日	壬生小	106名
11月14日	稲葉小	23名
11月27日	壬生北小	15名
11月28日	安塚小	62名
計	5校	282名

(9) 災害ボランティアセンター設置のシミュレーション事業

期日 平成26年11月8日
 開催場所 壬生町保健福祉センター
 内容 災害ボランティアセンター設置及び運営に係る講義、訓練
 参加人数 30名（本会職員含む）

(10) 心配ごと相談事業(受託事業)

①心配ごと常設相談 相談件数14件

（家族関係5件、障がい者福祉1件、老人福祉1件、生計関係1件、人権関係1件、その他5件）

②特別相談（弁護士相談）を年12回実施した。相談件数47件

（家庭家事関係22件、不動産関係8件、金銭関係4件、破産関係2件、その他11件）

(11) 生活福祉資金貸付事業（県社協扱い）

生活福祉資金 相談件数126件、新規貸付3件（生活費用3件）、貸付金額 1,294,400円

3 共同募金配分金事業

(1) 栃木県共同募金会壬生町支会の事務を担当

自治会等の協力を得て次のような実績を上げた。

目標額	5,510,000円
実績額	5,441,669円
(内訳)	
自治会（戸別募金）	4,299,227円
街頭募金	16,515円
法人募金（361法人）	841,000円
学校募金	141,749円
職域募金	25,492円
イベント募金	21,114円
篤志募金	91,430円
その他の募金	4,813円
利息	329円

(2) 赤い羽根共同募金配分金事業の実施

①地域福祉推進事業費補助事業の実施

小学校8校、中学校2校、高校1校 計625,000円

②健康ふくしまつりの共催及び実行委員会への助成

実施日 10月26日（日）

会場 壬生町保健福祉センター

主催者 壬生町健康ふくしまつり実行委員会

- 参加者数 約5,000名 協力団体・企業数 58団体
- ③壬生町ボランティア連絡協議会への活動費の助成 200,000円
- ④被災者への災害見舞配分事業の実施 1件 10,000円
- ⑤手話講習会（栃木市社協委託）

開催 5月24日から3月4日まで（40回）

開催場所 栃木市保健福祉センター

内容 手話奉仕員養成講座

参加人数 町内参加者6名（修了者6名）

- ⑥要援護団体への活動費の助成
- ・陶芸、日光彫、脳のトレーニングサークルの運営費の一部助成
 - ・子ども会育成会連絡協議会の運営費の一部助成

- ⑦のぼり旗を使用した募金配分事業の広報活動（お達者サロン等）

(3) 障がい者福祉活動

あじさいサロン（障がい者サロン）

開催 5月10日から2月14日まで（10回）

開催場所 壬生町保健福祉センター

内容 障がい者の社会参加のきっかけ作りと生きがい作りとして、ボランティアの協力を得ながらスポーツレクリエーション等を行う。

参加人数 延べ154名（延べボランティア137名）

4 資金貸付事業

- (1) 社会福祉金庫相談件数211件、新規貸付45件
貸付金額1,310,000円 償還件数31件 940,000円（過年度分を含む。）

5 居宅介護支援事業

- (1) 居宅介護支援事業の実施
介護サービス（ケアプラン）作成及び見直し並びに介護サービスに係わる連絡及び調整

利用実績（月平均）

区 分		26年度	25年度
契約者数		37	60
サービス 計画 作成件 数	要支援	なし	4
	要介護1	7	9
	要介護2	9	12
	要介護3	8	13
	要介護4	5	10
	要介護5	5	10
計（実数）		34	58

要支援は、地域包括支援センターからの委託となる。

6 訪問介護事業

- (1) 訪問介護事業

食事・オムツ交換等の身体介護及び調理・掃除等の生活支援サービスを行う。

利用実績（月平均）

区 分		26年度			25年度		
契約者数		33			38		
要介護区分		利用人数	回数	時間	利用人数	回数	時間
実 利 用	要支援	17	108	107	16	109	109
	要介護1	6	97	97	10	183	172
	要介護2	5	108	95	5	61	58

者数	要介護3	2	68	73	3	68	58
	要介護4	1	5	7	2	52	55
	要介護5	2	34	17	2	32	18
	計	33	421	394	38	505	470

(2) 高齢者生活支援ホームヘルプ事業の実施 月平均 5名

7 居宅介護等事業（障害福祉サービス）

- (1) 居宅介護等事業 延べ19名
- 身体障がい者訪問件数 5名
 - 知的障がい者訪問件数 1名
 - 精神障がい者訪問件数 11名
 - 重度障がい者訪問件数 2名

8 就労支援施設「むつみの森」の管理経営（指定管理者）

障がいを持つ人の自立と社会参加に向けて、その健康状態と健全な生活習慣の確立を支援することにより社会性の向上に努め、職業習得に必要な作業訓練及び就労支援活動を行った。

- (1) 就労移行支援事業 利用者 4名
支援内容 履歴書作成、面接練習及び同行や実習同行等を行う。
就労支援の実施 就労者3名（清掃業務〔下野市〕1名、農産物の栽培収穫〔町内〕2名）
- (2) 就労継続支援B型 利用者 29名
- ①作業訓練等を行う（室内作業14件及び施設外支援1件、ペットボトル圧縮処理梱包作業 1人当たり平均月額工賃 16,621円）
 - ②自主生産事業を行う。
ジャム（苺、ブルーベリー、りんご、ゆず）の製造、販売
「パンの缶詰」（相手先商標製造）の販売
花苗の栽培、販売（春・秋）
布製品の製作・販売
「アイロンビーズ」（とちまるくん、無事かえる等）の製作・販売
 - ③地域交流、社会参加支援事業を行う（イベント出張販売、宿泊訓練事業、県障害者スポーツ大会、県ふれあいボウリング大会、日産労連クリスマスチャリティ公演会等）
 - ④職場体験、実習受入等を行う。
町内小中学校視察及び職場体験（獨協医科大学医学部及び看護学部実習、特別支援学校生徒施設見学及び実習等）

9 日中一時支援事業

- (1) 日中一時支援事業の実施
日中において監護する者がいないため、一時的に見守り等の支援事業を行う。
登録利用者数 26名
利用回数 延べ1,294回

10 こども発達支援センター「ドリームキッズ」の管理経営（指定管理者）

子どもたち一人ひとりが人として豊かに生きる力、生きていこうとする力を獲得できるよう、障がいの状態や特性に応じた適切な活動を実施し、自己能力の発達に向けた療育を行う。 利用者 48名

- (1) 小集団による療育及び個別指導を行う。
①学齢児童週5回 未就学児童週5回（個別療育を適時行う。）

延べ利用数3, 065名

②専門指導療育（小児科医師2回、言語療法10回、作業療法3回、理学療法3回、臨床心理士4回）を行う。

③地域交流、社会参加支援事業を行う。

ドリームタイム（月1回土曜日の一般児童への開放）と相談

園外療育、遠足、クリスマス会、夕涼み会、デイサービスあゆむ訪問等

11 収益を目的とする事業の実施

(1) 自主財源を確保し、社会福祉事業を推進する目的で、次の収益事業を行う。

①黒川の里ふれあいプール売店の設置、経営

営業期間 平成26年7月19日から8月31日

軽食及び水泳用品等の販売を行う。

年間プールの延べ利用人数 49,662名（参考）

②自動販売機の設置、経営 黒川の里ふれあいプール期間中 10台

③印紙売りさばき、郵便切手販売を行う。 役場 12件

関係団体等 1件

12 日本赤十字社への協力

(1) 日本赤十字社栃木県支部壬生町分区の事務を担当（町からの事務委任）

(2) 日本赤十字社募金運動(6月)

自治会等の協力を得て次のような実績を上げた。

目標額 4,299,000円

実績額 4,166,431円（自治会戸別募金）

(3) 日本赤十字社交付金事業の実施

①被災世帯に対する生活用品交付（布団9組、毛布9枚、緊急セット6個）

②救急法、AED救急法講習会の開催 1回、受講者26名

③赤十字周知活動紹介 緑町2丁目自治会等 3件

(4) 壬生町赤十字奉仕団の活動援助を行う。 団員86名

(5) 災害義援金の取り扱い

・東日本大震災義援金 5件 81,290円（平成22年度からの累計
575件 21,383,163円）

・平成26年広島県大雨災害義援金 5件 155,852円